

STUDENT EXCHANGE NEWS



近江兄弟社中学・高等学校 国際交流委員会・留学生センターニュース

ISSUED BY THE INTERNATIONAL EXCHANGE COMMITTEE, OMI BROTHERHOOD SR. & JR. HIGH SCHOOLS

新しい留学生と先生・研修生の紹介

8月の末に、留学生二人を受け入れました。また、中国の姉妹校・南京外国語学校から先生が来てくださいました。さらに、ヴォーリス先生の出身大学・コロラドカレッジからの研修生も到着しました。自己紹介の文を書いていただきましたので、紹介します。



Aureile Grandjean
(リリー)



Michelle BOHR
(ミシェル)



辛 葦 先生



Jonathan Zou 研修生
(ジョナサン)

にほん料理がだいすき

Aureile Grandjean (リリー)

AFS 年間留学生

出身：CO de la Gruyere- La Tour de Treme (スイス)

期間：2016/8/25 ~ 2017/7/8

わたしはリリーです。わたしは15さいです。わたしはスイスからきました。わたしは、フランス語と、英語とすこしドイツ語とにほん語をはなします。

わたしのしゅみは、およぐことと、スケート、ほんをよむことです。

わたしは、にほん料理がだいすきです。わたしは、にほんのぶんかを発見したいです。まんがとアニメと絵をかくことがすきです。どうぞよろしくおねがいします。

オランダの学校に通うドイツ人

Michelle Adriana Cornelia BOHR (ミシェル)

ロータリークラブ交換留学生

出身：Trevianum Scholengroep (オランダ)

期間：2016/8/25 ~ 2017/7月

こんにちは、みなさん。わたしはミシェルです。わたしのしゅみは、テニスとサッカー

とバイオリンです。わたしは、オランダ語とドイツ語と英語と日本語が話せます。わたしはオランダ人ですが、わたしのいえはドイツにあります。でもわたしの学校とアルバイトさきは、オランダです。みなさんよろしくおねがいします。

辛くなくて優しい

辛 葦

姉妹校派遣教員

出身：姉妹校・南京外国語学校 (中国)

期間：2016/08/25 ~ 2017/3月中旬

初めまして、南京外国語学校から来た辛葦と申します。よく辛い先生と呼ばれますが、実際は全然辛くなくて優しい人です。趣味は花植え、旅行、料理を作ることなどです。そして、日本華道、茶道、日本料理に興味を持っていますから、色々学びたいと思っています。

日本は何回も来たことがありますが、近江八幡は初めてです。静かで古い町の雰囲気があふれていて、中国の「周荘」とよく似ています。これから自分の目であちこち回って見たいです。

豊田先生をはじめ学校の先生方々からとて

も親切にしてくださったので、来る前の心配はどんどん消えてしまいました。この六か月間皆さんにいろいろお世話になります、どうぞよろしくお祈りします。

焼き肉、しゃぶしゃぶ大歓迎

Jonathan Zou

コロラドカレッジ研修生

出身：姉妹校 Colorado College (アメリカ)

期間：2016/08/25 ~ 約一年

私はジョナサンと申します、今この学園に研修生として参りました。私は大学で地質とアジア研究を専攻し、日本語を副専攻しました。そうは言っても、日本の小説はまだ読み

ただ今留学中

夏休みを利用しての中期留学生からのレポートです。もうすでに帰国した人もいますが、現在留学中の人もいます。なお、留学生センターニュース No.229 ~ 231 は、電子版のみの発行です。学園のホームページ Topics をご覧ください。

英語力が付いたと実感

I11 古林 澄花

姉妹校交換留学

留学先：St. Patrick's College (オーストラリア)

期間：2016/7/16 ~ 2016/8/27

タスマニアでの生活もあと残り 1 週間ほどになりました。日が経つにつれて日本にいた時には気付かなかった自分のことに気付いたり、いろんなことに対する考えが変わったり、日本には学べないようなスラングや同じ年代の子ならでは言葉などを知ることができました。また、自分の英語力が付いたと実感できる回数が増えています。



新しいホストファミリーになって 1 週間が経ち、生活のリズムもできてきて毎日楽しく過ごしています。

づらいです。日本の小説を上手に読めるようになることが目標です。私は、ライトノベルのほうは興味があるので、是非面白い本をお勧めしに来てください。

私は肉主義なので、焼き肉やしゃぶしゃぶとかいつでも大歓迎です。刺身とお寿司も好きでたまらないです。でも、栄養のバランスをしないといけないので、私は毎日ちゃんと野菜と果物を食べていますよ。

私の今の役割は研修生ですけれども、本物の先生を目指しています。これからたくさんさんの交流をしたいので、何かの助言があれば、学生のみなさん必ず言ってください。

では、この一年間よろしくお祈りします、みんな仲良くしましょう。

この前の週末にはホバートという景色の綺麗な歴史のある町に行ってきました。日本の神戸のような町で大人になったら住んでみたいと思いました。

学校では、前まで行っていた St. Patrick's College のキャンパスではなく Croagh Patrick



と言う Grade 9 の生徒だけが通うキャンパスに通っています。St. Patrick's College の方でたくさん友達ができたので、ほとんど会う機会がなくなってしまって悲しいです。今通っているキャンパスでは一つ下の学年の生徒だけが勉強しているので授業は自分が中学 3 年生のときに習った範囲ばかりです。ですから、教えてあげたり懐かしいな、と感じたりしています。

ここに来るまではきっと日本が恋しくなったり短期間で英語力がつくのかなとたくさん心配していたことがありました。でも、こちらに来て 4 週間ほどが経った今、来てよかったと思うことばかりです。また、外国の良さだけではなく、日本の良さや海外に誇れる

日本の文化が本当にたくさんあることにやっ
と気づいた気がします。

St. Patrick's College には日本人の武縄先生が
いて、その先生の小さい頃の話の聞いたり、
ホストマザーの話の聞いたりしていると自分
のしたいことがここではたくさんできること
や日本にはできないことがたくさんある
ことに気がつきます。自分にとってあと 2
週間で日本に帰ってしまうことはすごくもっ
たないなと感じてしまいます。だからこそ、1
週間後、日本に帰ったら自信を持ってもっと
たくさんの日本の素晴らしい文化を学んで、
たくさんの人に紹介できるような力をつけ、
できるならばまた戻ってきたいと思います。

(2016/08/19 受信)

留学で学んだいろいろなこと

I11 野口 芹菜

姉妹校交換留学

留学先：St. Patrick's College(オーストラリア)

期間：2016/7/16 ~ 2016/8/27



留学をしてから 5 週間が経ち、現地の人との
会話が最初の時と比べて少しわかるよう
になりました。この前、ホストファミリーとキ
ッチンで話していた時に、ジャガイモを"spud"
と言っていてどういうことなのか聞いてみる
とジャガイモを意味するスラングだと教えて
くれました。私はもっと知りたいと思ったの

で他にもたくさん聞きました。オーストラリ
ア人は Aussie といって、テレビでオリンピッ
クを見ていると応援の時にこの言葉を使っ
ているのを見ました。他には arvo=afternoon、fair
dinkum=true、G'day=Hello などがあります。
"G'day"は人と出会った時に使うことができ
るので、何度も使う機会があります。

私はここで生活して困ったことがありまし
た。オーストラリアは日本と違い、まとめて
洗濯されるので衣類が足りなくなったこと
です。これは着ることができる服が全然な
かった日の朝によく乾かし始めることにな
ったのでとても困りました。私はそこで困り
ごとになるまでに自分でも気をつけておく
べきだったと思いました。

日本では食器は洗った後しっかりすぎ、
汚れを落としますが、汚れの落ちていない
ものがそのままになっていたため、衛生面
で心配になることもありました。そこで水
を洗う時は節約し、大切に使用されてお
られることがわかりました。

学校では 4 週目から Croagh Patrick という
Grade 9 の生徒だけの建物で授業を受け
ました。授業は中学 3 年生の内容だったので
数学では解くことができる問題もありまし
た。毎週火曜日と木曜日は Mind&Body が
朝の 20 分間あって、外でサッカーや縄
跳びをしたりします。これは日によって
することが変わります。



先週、チャペルで礼拝がありました。そこ
では歌を歌ったり話を聞いたりしました。
礼拝の最後の方でパンが配られます。それ
はカトリックの人だけがもらい、それ以
外の人はもらわないという儀式でした。
初めてだったので良い経験ができたと思
います。

学校の休みの日にホバートへ連れて行
ってもらいました。ホストファミリーの家
からは遠かったので 3 時間くらいかかり
ました。博物館に行ったりご飯を食べたり
してとても楽しかったです。

昨日はホストシスターの友達の誕生日
会に行きました。そこで夜ごはんとか
ケーキを食べました。ケーキには花火
が飾られていてとても

も綺麗でした。

この留学でいろんなことを学びました。多くの人に支えていただき、良い経験をさせていただいたことを感謝し自分の将来に繋がれるようにこの経験を活かしたいと思います。

(2016/08/19 受信)

オーストラリアのテスト

I11 伏木彩澄菜

姉妹校中期留学

留学先：Citipointe Christian College (オーストラリア)

期間：2016/7/16 ~ 2017/6/24



オーストラリアでの生活も 6 週間が経ち、一緒に来た 2 人も日本に帰りました。少し寂しいですが、これからの生活をもっと有意義なものにしていきたいです。

この時期になるとクイーンズランドの The Ekka という 1 週間のお祭りがあり、お祭りのために、学校が 1 日休みになります。Ekka は移動遊園地ですが、とても広くてアトラクションのエリア、食べ物エリア、動物のエリアなど種類ごとにわかれていました。アトラクションは「さすが海外」という感じで、絶叫マシンか子供用のしかなく極端だと思いました。アトラクションを乗る度にお金が必要で 1 回 10 ドルだったりとても高いです。

Ekka のもう一つの楽しみはショーバッグを買うことです。ショーバッグの中にはお菓子や雑誌などいろいろ入っていて、楽しむことができました。夜にはメインホールでの花火があり目の前で見える花火はとても綺麗でした。花火のときに風が上がっていたり、初めての光景がたくさんありました。

オーストラリアに来て 5 週目にテストがありました。テストはライティング、リスニング、リーディング、スピーキング、グラマー



でした。1 番大変だったのはライティングです。ライティングでは Citipointe Christian College について書くのですが、400words 以上書かなければならないのとインフォメーションレポートなので自分の意見を書いてはいけないのでとても大変でした。スピーキングは日本のように暗記してどうにかなるテストでなく積み重ねが大切なので、今回のテストは良い結果が出ませんでした。10 週目のテストでは良い結果が出るように頑張ります。

(2016/08/27 受信)

受け入れ予定

9 月 8 日 (木) 午後、台湾・台南市にある長栄高級中学から、教員 20 名のみなさんが本校を訪問されます。創立は 1883 年の私立です。普通科を中心に、多くの学科があり、生徒数は約 5000 人。

長栄高級中学は、高等学校の海外研修旅行が、現在のような分散型になった初めての年、1990 (平成 2) 年に台湾コースが訪問し、交流した学校です。その縁があって、今回の訪問となりました。

